

平成 29 年度 第 2 回 市長と市民とのくつろぎトーク

「市民の方には今の多摩市はどう映っているか」

平成 29 年 9 月 2 日（土）10 時 00 分～11 時 30 分

会場：多摩市役所 4 階 401 会議室

参加者：9 人（男性 8 人、女性 1 人）

#### 司会（秘書広報課長）

ただいまから市長と市民とのくつろぎトークを開催します。本日は皆さま大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

まず初めに市長と市民とのくつろぎトークについての説明をさせていただきます。

この事業は、在住、在勤、在学の市民の生の声を、様々な機会の中で、市長が直接伺い、政策への参考にしていくために実施するものであります。

平成 22 年度に「市長と市民との対話会」として始まり、市内の企業や大学、公民館事業の実行委員の方々など、多くの方にご協力いただき行ってまいりました。

本年度第 2 回目である今回は、市民の方を対象に無作為抽出と公募で参加者を募集し、市長と市民とのくつろぎトークと題して行います。限られた時間ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

それではまず、市長から挨拶をお願い致します。

#### 市長

本日は、皆さま大変お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

無作為抽出でお手紙が届いた方は、突然市から依頼があってお悩みになったと思います。また、併せて行政評価市民フォーラムにも参加していただいている方もいるかと思いますが、ありがとうございます。公募については、たま広報等を通じて募集させていただきました。

私が市長になって 7 年になりますが、様々なかたちで市民の方と対話をしてきました。公共施設の見直しや行財政刷新など、課題を決めて行くとホールが満杯になるくらいに大勢の人にご出席いただいております。そういう場では、多くの方が市の考えとは反対の立場で発言をされます。これは、身近な公共施設や財政がどうなるか心配なのだと思います。私も市長ではなく、一市民であったなら反対するかもしれません。一方で、医療・介護・福祉の制度は国で定められている部分が多く、国に成り代わって説明しなくてはならない場面もあります。今日のくつろぎトークは、テーマを決めず、参加者の方が日頃感じられていることをざっくばらんに話せる場ということで自分にとっても楽しい場となっています。

それでは、これからくつろぎトークを始めさせていただきます。まずは、自己紹介で、お住まいの場所、多摩市在住歴、参加のきっかけ、また、たま広報を新聞折込で配ってい

るのですが、最近では新聞を取っていない人が大勢いるようですので、新聞を取っているかどうかを教えてください。

\*各自自己紹介の概略（発言順）

- Aさん 地域：諏訪1丁目、多摩市居住歴：5年
- Bさん 地域：諏訪2丁目、多摩市居住歴：4年
- Cさん 地域：鶴牧3丁目、多摩市居住歴：11年
- Dさん 地域：関戸4丁目、多摩市居住歴：15年
- Eさん 地域：豊ヶ丘1丁目、多摩市居住歴：30年
- Fさん 地域：貝取2丁目、多摩市居住歴：28年程度
- Gさん 地域：一ノ宮1丁目、多摩市居住歴：10年
- Hさん 地域：連光寺1丁目、多摩市居住歴：10年
- Iさん 地域：貝取4丁目、多摩市居住歴：40年程度

**Aさん**

諏訪に住んでいます。多摩市に住んで5年になります。参加のきっかけは、5歳の娘がいるのですが、仕事で地域に関わっていない状況です。今回参加することで地域の考えを知ることができると思い応募させていただきました。新聞は取っています。

**Bさん**

諏訪に住んでいます。多摩市に住んで4年目になります。移ってきたきっかけは、緑が多いということ、最寄り駅が永山駅なので、特急電車が停まりますし、自宅も駅から徒歩5分にあり通勤に便利だからです。あとは、多摩市の魅力をもっと発信してほしいと思います。私は、川崎市生まれ、八王子市育ちなのですが、2つの市と比べて多摩市の魅力を発信できていないと感じます。新聞は取っています。

**Cさん**

鶴牧に住んでいます。多摩市に住んで11年になります。現在、会社と家の往復でマンションの総会などは出ますが、地域と関わりがほとんどありません。もう少しで定年なのですが、地域と関わるようにと会社にも言われていますので、こういった機会を好機と捉えて参加しました。新聞は取っています。

**Dさん**

妻の両親が連光寺に住んでいて、結婚をして多摩市に遊びに来たときに良いとこだと思って多摩市に住み始めました。多摩市に住み始めて15年になります。ローンも払い終っ

たので一生住んでいくつもりです。新聞は、2年前に取るのを止めました。

**Eさん**

豊ヶ丘に住んでいます。多摩市に住んで30年になります。30年住んだ結果、これから良くなってほしいところをお話して、変えられるところがあるなら変えてほしいと思い、今回参加を決めました。

**Fさん**

貝取に住んでいます。多摩市に住んで27、8年になります。参加のきっかけは、講習会で知り合った人に無作為抽出の手紙が来たことを話したら、申し込んだ方が良いと言われて、あんまり考えないで申し込みをしたら当たりました。今日は、良い話が聞けたらと思います。新聞は取っています。

**Gさん**

一ノ宮に住んでいます。多摩市に住んで10年になります。聖蹟桜ヶ丘駅の前で、選挙期間中だけでなくも政治的な配布物をしている人がいて、それを貰って通勤電車などで読むのですが、皆さん多摩市をこうしたほうが良いと色々提案しています。今回、多摩市長に会えるということで、どういう方が基礎自治体の責任者として運営しているのか話を聞ける貴重な機会と思い申し込みました。新聞は、勤務先で読めるので取っていません。

**Hさん**

連光寺に住んでいます。多摩市に住んで10年になります。住所は連光寺ですが、関戸との境目に住んでいます。行政評価市民フォーラムにも参加しました。多摩市に住む前は、近くの府中市や稲城市に住んでいて、多摩市の自然が良いと思い引っ越してきました。以前は、廃棄物減量推進委員もやっていました。これを機会に良いものがあれば参加したいと思います。新聞は取っていません。

**Iさん**

貝取に住んでいます。多摩市に住んで40年近くになります。子育てをするには、多摩市は住み良いと思います。子どもは一人前になって、2人とも出ていってしまいましたが、結婚して多摩市に戻ってきました。多摩市は、子育てしやすいまちですが、高齢化が進んで、商店街の店がなくなるなど、年寄りには住みづらいまちになってきたと感じます。こういう機会に市長と色々話したいと思い参加しました。

**市長**

最近、新聞を読んでいるかどうかをPTAの会合などでもよく聞くのですが、PTAの

会合では、9割近くの方が新聞を取っていないとお答えになります。今日は、購読者の方が6人と多いです。普通は、五分五分ぐらいです。新聞を取っていない人の多くは、ニュースをネットで見ているようですが、それだと、多摩市の話は出てこないんですね。新聞を取っていないので、たま広報もほとんど見ていないようです。年齢が高い人の方が新聞を見ている傾向があります。たま広報の私のコラムも見ていただいている人もいます。若い人の情報源はモバイルになっています。聖蹟桜ヶ丘駅で政治家の人が演説をしているという話がありましたが、市長になると駅頭に立ってではなく、いろんな場所で市民の方に会えます。議員の中には、フェイスブックやツイッターで情報を流している方もいます。自分のまちがどうなっているのか。これは、市民同士でコミュニケーションを深めていかないとなかなか見えてこないところがあります。新聞については、皆さんがどうやって情報をキャッチしているのか知りたくて質問をさせていただきました。

自己紹介をさせていただいて、多摩市に40年住んでいる方もいれば、5年目の方もいます。Bさんのように情報発信力を強めて観光を盛り上げてはどうかという方、Iさんのように住みやすさについてご提案がある方。聖蹟桜ヶ丘駅付近に住んでいる方は、多摩センターには行かない人も多いと思いますし、逆もあるかと思います。多摩市には、京王線本線と相模原線、小田急線があります。また、北側には多摩川があります。

今日は、せっかくですのでBさんに口火を切っていただいて、まずは観光関係から始めて、子どもたちのこと、住み良いまちのこと、順々に展開させていこうと思います。

### Bさん

今年の12月で多摩市に住んで4年になりますが、多摩市に来てまず思ったのが観光マップのことです。このマップを見ても多くの方は歩けないと思います。他市に比べるとあまりにも細くないんですね。多摩市の地形を知らないとわかりません。遊歩道が充実していると言いますが、これでは何もわかりません。「遊歩道・多摩よこやまの道ガイドマップ」が今年出来ました。私もこういったマップを作ってくださいと市長へ手紙をさせていただきました。私の意向だけでできたわけではないでしょうが。

ウォーキングマップも新しいものが今年できました。健幸都市を目指すということで、健康づくりの一環として遊歩道を含めて歩くということは、市民に多摩市の魅力を知ってもらえるので非常に良いことだと思います。しかし、新しく多摩市に住んでもらえるような魅力を外に発信する場がないんですね。多摩市にも商工会議所がありますが、観光事業はやっていません。観光案内所や観光協会がありません。パンフレット等も公民館やコミュニティセンターには置いてありますが駅前にはありません。多摩市の特産物を発信する手段もありません。現在は、外部に魅力を発信するには、市民が市外の人にお話するしかないのです。多摩市でもシティセールスという言葉が使われ始めましたので、検討事項になっているとは思いますが、稲城市にあるJR南武線稲城長沼駅では、JRと協力して観光案内所ペアテラスを作りました。観光協会というのはないのですが、それについても今

年度協議をして来年度には作ろうとしています。稲城市は、特産物が観光案内所で名物になっています。多摩市にもポンテというアンテナショップがありますが、もっと外部の人に多摩市はこうだと発信していくところがほしいと思います。

多摩市は、ふるさと納税で税収が減っていると思いますが、何か多摩市の魅力ある資源で、多摩市に近隣から来てもらえるような魅力的な返礼品を考えてほしい。市民にとって住みやすいまちであるとともに、多摩市の魅力を発信して、子育て世代など若い世代に多摩市に来ていただきたい。

#### 市長

口火を切っていただいてありがとうございます。

一昨日31日、NHK夏季巡回ラジオ体操が宝野公園でありました。これは、夏に7月20日から8月31日までの間で全国を巡ってやっているものです。健幸まちづくりということで、多摩市ではラジオ体操がかなり活発です。特に、ニュータウンエリアの公園があるところ、例えば、聖ヶ丘のコミュニティセンター前や永山南公園、宝野公園は本当に活発です。当日は小雨だったのですが、1,000人以上の方が参加しました。よこやまの道のことも体操のお兄さんが話してくれて、やって良かったと思いました。

なかなか観光資源や対外的に発信していくものが少ない中で、積極的にできていない部分もあります。一方、サンリオピューロランドやハローキティにあえる街ということでインバウンド効果もかなりあり、昨年度は外国の方を含め180万人程度の方がサンリオピューロランドに来場したとのこと。今年の夏は、雨が続けていたこともあり屋外レジャー施設より、サンリオピューロランドのような屋内型テーマパークに人が集まったことも影響していると思います。Bさんが言うようにキラコンテンツがあっても、それが上手く噛み合っていないところがあります。成人式には、必ずハローキティちゃんが来てくれますし、毎週土曜日には多摩センターにもハローキティちゃんが出てきてくれます。定着してきていますが、もっと頑張らないといけません。

#### Dさん

会社が休みの日にウォーキングに参加したことがあります。東京都が開催しているものだったり、日野市が開催しているものだったり、八王子市が開催しているものだったり。日野市は、ウォーキングをやるボランティアの人がいるみたいで、その人たちが積極的に企画しているそうです。マップを配るのも大事だと思いますが、欠席した人も当日の様子がわかるようになっていると参加しやすいと思います。

#### 市長

多摩市の健康づくり推進委員も月に2回、3回とウォーキングをやっていきます。これは、たま広報でもお知らせしています。秋には、5キロメートル、10キロメートル、20キ

ロメートルと歩くイベントもあります。楽しんでいただいている方が中心になって、多摩市の色を作ってほしいと思います。また、多摩モノレールも毎年秋によこやまの道を中心にウォーキングイベントを開催しています。1,000人程度集まっているイベントですが、情報発信力については課題だと思っています。

**Dさん**

ネットで調べて行ったのですが、多摩市は探しましたが見つかりませんでした。見つけれられるかも大事ですね。

**Cさん**

知人に、どこに住んでいるのかを聞かれて、「多摩市に住んでいる」というと、どういうところなのか聞かれることがあります。自分は多摩センターに住んでいるのでサンリオピューロランドの傍だと答えるのですが、一言で表せる特徴があって、住んでいるみんなに浸透しているようなものが、観光資源の活用に繋がるのかなと思います。

また、先ほど出たウォーキングについてですが、ほとんどが平日開催なんです。そうすると会社に行っているので参加出来ません。毎回とは言いませんが、休日にも設定してほしいと思います。

**Iさん**

多摩市は公園が多く、緑が多いのは良いのですが、公園を見ていると雑然としており、整理されていない場所が多いと感じます。できれば、ある程度限られたスペースで内容を充実させた方が良いのではないのでしょうか。公園に行ってみると利用している人は非常に少ないです。桜の季節は大勢来ていますが、その他の季節はほとんど人がいません。管理も大変だと思いますし内容を充実させる方向にしてほしいです。

**市長**

まず観光についてお話をさせていただきます。Bさんからご指摘いただいた観光協会ですが、私も選挙公約で掲げさせていただきました。多摩市に観光協会がない理由の一つとしては、今まではニュータウンを売りにしていて、観光との親和性がなかったというのがあります。20年、30年前は、市民の方が求めているのは穏やかにゆっくり休める場所であり、自分の住んでいるところに人が来てほしくないという人が多い状況でした。けれど、40年、50年経つと、遊歩道を歩いたり、公園に行ってもトイレもベンチも老朽化していたり、木々が鬱蒼としていたり歩いている楽しい道ではなくなっているところもあります。このような状況を受けて、行政も市民も一緒にまちのことを考えていこうというスタートラインに立つことができたのではないかと考えています。

私も駅前に行行政主導じゃなく民間主導で観光案内所を作れないかとは思っています。日

野のウォーキングも観光協会が中心にやっているの、外への打ち出し方が行政主導のものと全然違うんですね。多摩市もプロフェッショナルや市民ボランティアを活用してやっていく必要があると考えています。たま広報のコラムにも書かせていただきましたが、いわゆる観光ボランティアの育成をして、Cさんがおっしゃったように、多摩市にはこんな素晴らしいものがあるんだというのを強く打ち出していきたいと思っています。ただし、住んでいるエリアで魅力というのは全然違うんですね。聖蹟桜ヶ丘駅周辺は、日本アニメーションがあります。先ほど話題にもなったふるさと納税とも関わっています。多摩市としては、返礼品を通して市外の方に多摩市へ来ていただきたいと思っています。和田にある日本アニメーションは、「ちびまる子ちゃん」や世界名作劇場・日本名作劇場の「あらいぐまラスカル」、「フランダースの犬」などのアニメを製作しているクールジャパンの拠点となっています。

特産物については、確かに稲城市では梨があります。実は、多摩市は専業農家がほとんどいないのですが、一方、日野市や稲城市は専業農家が50を超えています。数少ない農家が作っているものをベースに「原峰のかおり」という味噌や「原峰のいずみ」という日本酒を販売したり、最近は、かりんとうも販売しています。ただ、生産量が少なくて手広く売ることができません。そういうところを含めて市民の皆さんのお力を頂いて魅力を発信していければと考えています。

#### Bさん

多摩市には専業農家は少ないですが、特産や売りになる銘菓など、多摩市ならではのものがいいと思います。サンリオピューロランドも良いのですが、小学生ぐらいまでのお子さんやお孫さん、外国人と客層が限られていると感じます。そうすると、ふるさと納税も限定した人にしか魅力的ではないものになります。食べ物など、もっと幅広い世代に訴えるものがほしいと思います。

市の政策かもしれませんが、公園のことで子育て層が、永山北公園や多摩中央公園など主要な公園に安全に遊べる遊具がほしいと言っていました。多くの公園に設置するのは難しいと思いますが、主要な公園に絞って、大谷戸公園みたいなのが駅前があれば活気付くのではないのでしょうか。

#### 市長

一人当たりの公園面積は、普通の自治体は6から8平方メートルのところ、多摩市は約15平方メートルと他市と比べて非常に多いのですが、「子ども・子育て会議」という、恵泉女学園大学の学長を会長とした会議でアンケートをしたところ、若いお母さんの「公園が少ない」という声が多いことに市役所がびっくりしたということがありました。かつては、大谷戸公園含めて遊具がないのが良い公園と言われていました。昔は、普通に公園でボール遊びができていましたが、今は、あれは駄目、これは駄目と自由に遊びたい子ども

たちにとっては厳しい状況になっています。また、児童・生徒数はピーク時で2万人でしたが、今は1万人と半分になっています。さらに、子どもを取り巻く環境は忙しくなりました。共働き家庭が増え、学校が終わると学童クラブに行く、あるいは習い事などに行く子が多くなりました。公園のあり方については、改めて考えないといけません。よく子どもが来る公園を調べてみると、「乞田・貝取ふれあいひろば」が多いことがわかりました。あそこには遊具があります。また、あそこは駐車場が少なく、違法駐車が多いということで有料駐車場を作りました。多摩中央公園、永山北公園などの駅前の公園、特に中央公園は何とかできないか内部でも検討しています。時代に合わせて考えていかないとはいけません。

**Bさん**

多摩市には、子どもが安全に遊べる公園がないように感じます。府中市には、お金を払って入る公園があります。

**市長**

郷土の森のことですかね。

**Bさん**

時代の流れに合わせていく必要があると思います。

**市長**

郷土の森と同じような公園だと、多摩市では一本杉公園があります。あそこには子どもが遊べる川があり、非常に人気がある公園です。また、おっしゃっていただいたように郷土の森は有料ですが、多摩市は無料です。お母さん同士の繋がりでは、SNSで共有されているらしいのですが、もっとPRをしていかないとはいけないと考えています。今年の夏は、パルテノン多摩の「きらめきの池」を水遊びが出来る場所として開放しました。そこにも結構子どもが来てくれたようです。色んなことにチャレンジしていくことが必要だと思っています。ただ、ターゲットは未就学児になってしまい、学校に上がると子どもたちが忙し過ぎるので何か考えなくてはいけないと思っています。公園や子どものことで他に意見がある方はいますか。

**Dさん**

孫と公園に行くときは貝取の公園は広々としているので良いのですが、草木が増えると蚊に刺されてしまうので茂みの多い公園には行けません。この他の要望としては、きれいに整備されていなくてもいいので、もっと公園を作ってほしいと思います。

駐車場については、大谷戸公園は駐車できる台数が少なくていつも諦めています。公園



を間引いてもいいから駐車場をもっと作ってほしいです。若葉台公園は、バーベキューができるので、いつも家族で賑わっています。有料ですが駐車場もいっぱいあります。ああいう感じが良いと思います。あの賑わいは楽しいからできているのだと思います。楽しければSNSで発信されて人が集まります。あと遊具があるとうれしいです。

Aさん

大谷戸公園には、バーベキューの設備があり、周りで他の人がやっているのを見て子どもたちがやりたいと言ってくるのですが、事前予約じゃないとできないんですね。事前予約は、利用者にとってはハードルが高いと感じます。参加したいと思ったときに、すぐに利用できると公園にも行きやすくなるのですが。

乞田・貝取ふれあい広場公園ですが、駐車場はほしかったのですが有料になってしまい、市民と行政との温度差を感じました。公園は気軽に行けて使いやすいのが基本です。有料は効果的じゃないと思います。せめて、2時間は無料にしてそれ以上停めたら有料という風にしてほしかったです。当然、バーベキューとかができる公園は別ですが。

市長

公園の場所にもよりますが、近隣の方は無料にされることで公園利用者ではない方が車を停めることを心配して、有料にしてほしいという要望が多いです。陸上競技場の駐車場についても、スポーツに訪れる人が使えない状況もあるようで、勝手に停めている人がいるのではないかという声もあります。

乞田・貝取ふれあい公園については、地域との協議により有料を前提で作ってほしいということになりました。それまでは、あそこは不法駐車が多くありました。子ども連れの方は、近くに停めたいというのがあり、住宅街に停めてしまう人もいました。そういった中で、地域の方から駐車場を有料で作ってほしいという声上がり、地域と協議をしたり、庁内でも議論しましたが、最終的には有料の駐車場でいくということになりました。ただ、Aさんのお気持ちは良くわかります。

Dさん

子どもがいる方は、無料パスを使えるというのはどうですか。

市長

町田市も全部有料にしたのですが、そうすると係員を置かなくてはいけないので、そちらの費用の面で難しかったようです。

Dさん

機械を置いてスマホをかざせば支払いができるシステムを導入してはどうでしょうか。

これなら人件費が掛からないのではないのでしょうか。

市長

昔は、市民か市民じゃないかで料金を変えていたものもありました。あれは、全部性善説に頼ってボタンを押していただいていたのですが、今は色々難しいですね。

企画政策部長

町田市は、有料化したのですが結局係員の人件費が掛かりすぎるため、駐車場料金では賄えなくて、逆に行政が追加でお金を出すことになってしまったため、運用を見直しました。

公園には、街区公園、近隣公園、総合公園と3種類あり、歩いていけるところ、車で行くところなどで分類されています。駐車場を有料にせざるを得ないところもあるかもしれませんが、そこで負担していただいた資金で駐車場を増設するということがあっても良いとは考えています。

市長

一律有料が必要だとは思っていません。有料だと使われなくなる場所もあります。ただ、仮に大谷戸公園の駐車場を増設するという話になれば、ニーズがあるということなので、安全安心を考えると有料化が濃厚なのではないかと思います。

企画政策部長、稲城市は全部有料にしたんでしたっけ。

企画政策部長

大きないくつかのところだけです。

市長

多摩市は、場所に応じて地域とも協議して、有料かどうかは決めていきたいと思っています。

Dさん

稲城市立病院近くの公園は、広々として有料駐車場ですが苦ではなかったです。また、小金井市の公園も500円取られますが、非常に良い公園なので苦ではありませんでした。料金と魅力のバランスがとれていれば問題ないと思います。

市長

バーベキューの話ですが、小金井市の都立野川公園などの都立公園では、けっこうバーベキューの持ち込み可だったり、貸し出しの器具が置いてあります。それは管理事務所が

あり、そこに人がいるからできていることです。大谷戸公園の事前予約制をなくすと、当然人件費が発生します。管理する人、利用者とやり取りをする人。多摩市の公園の課題だと思っています。

**企画政策部長**

大谷戸公園では、係員は常駐していませんが、バーベキュー等の利用者がいるときは人を配置しています。

**市長**

都立公園は指定管理者がいますが多摩市はいません。やっていくには一工夫、二工夫しなくてははいけません。また、多額の税を投入することになります。

私がこういうのをできないかと思っているのは、多摩川の河川敷であれば、もう少し民間の力で管理をしっかりとやって、有料で出来るのではないかと考えています。河川敷については、川崎市や狛江市でゴミ等大変な騒ぎもありましたし、なかなか難しいとは思いますが、公園やその他の規制緩和、法改正が進んでいますので、もっと考えても良い気がします。

**Hさん**

多摩市は、公園が多いと聞いてびっくりしました。住んでいる連光寺・関戸地域を考えると少ないと感じているのが正直なところです。今話が出ているのは大きい公園を想定しているのかと思います。私にも孫ができたので、そのうち車で行けば駐車場が必要になってくるかと思っています。ただ、もう少し小さい規模の公園で、安全に子どもたちが遊べる公園があるのか不安です。公園は、子どもが遊ぶところでもありますが、災害時に地域の人が避難する場所でもあります。多摩市の公園は花火をやっていいのかわかりませんが、バーベキューも花火も出来るようにするために管理が必要だといったときには、一つの方法として、私ももうすぐ定年ですのでシルバー人材の有効活用も出てくるのではないかと考えています。仕事をもっているのが健康に繋がると思いますし、長生きもできます。結果として、子どもも自由に遊べて、皆が集まる。こういったことができれば、多摩市は老人にやさしいという噂が広まっていくのではないのでしょうか。

**Fさん**

私は物が無い公園が好きです。茂みもあつたらいいし、蚊にも刺されたら良いとも思います。ですが、よく行く貝取北公園については、過去に事件があったりと結構危ないイメージがあるので、一概にどっちが良いとは言えません。ただ、駐車場よりトイレがもう少しきれいなら使いやすいかと思います。

**Bさん**

トイレについては、私も何回も市に手紙を出しました。主要な公園である永山北公園は、改修されても和便のままでした。家庭で和便を使っているところはもうほとんどないと思います。しかし、多摩市の公共施設は、まだまだ和便が多いです。近所の人の中には、小学校が和便だから私立学校に行ったと言っていた人もいました。

あとは、学校に魅力がないと感じます。小学校、中学校、高校とありますが魅力がないと言いますか、普通と感じます。魅力ある学校や教育があると、若い人が多摩市に移り住んでくるのではないのでしょうか。SNSでは、魅力ある学校の情報は飛び交っています。

**Hさん**

多摩第一小学校は、テレビで取り上げられていましたよ。

**市長**

多摩市の小中学校については、全国的に見てもレベルが高いです。特に、ESDは人権・環境・国際理解について相当やっています。そういう意味では、色々な学校が注目してメディアに取り上げられることも多いです。おそらく市民の方の期待度が高いのだと思います。多摩市は、特別支援教育や特別支援学級の設置についても、他市より力を入れています。また、図書室には司書を全て配置していますし、ピアティチャーも多く配置しています。予算でいうと一億円以上と相当力を入れています。外国語教育も他の自治体に先駆けてやっています。

**Bさん**

是非PRして、子育て世代が多摩市に来たいと思うように情報発信してほしいと思います。

**市長**

トイレはご指摘のとおりです。ニュータウンができた当初は、世の中は和便が中心でした。おっしゃっていただいたように時代も変わっていますので、洋式化については大規模改修にあわせてやっていく計画になっています。公園や駅前のトイレについては、東京都もオリンピック・パラリンピックがあるので、洋式に変えていくために予算を組んでいます。それによって、多摩センター駅前のトイレの一部を洋式化することになりました。

洋式化で大変なところは、便器だけ替えれば良いのではないため経費がかなり掛かることです。私ができるかと思っているのは、聖蹟桜ヶ丘駅周辺や永山駅周辺の企業がトイレを丸ごと準備して情報発信してもらおう。そういう形で応募が掛けられないか考えています。公園についても同じ考えです。ただし、人が多く集まる場所でないと企業も動かないと思います。トイレだけで多摩市が駄目と思われることもありますので、きちんとやって

いかないといけないと思っています。

企画政策部長、トイレの洋式化に掛かる予算はどれくらいでしたか。

**企画政策部長**

学校も含めてトイレは千数百あります。それを洋式化するには、便器だけでも8億円から9億円は掛かる見込みです。大規模改修などに合わせて、計画的に進めていきたいと思っています。

**Dさん**

日野市はトイレが全然ないので、ウォーキングが難しいと言われていています。それに比べると多摩市は本当に良いねと言われます。汚いかもしれないですが、数が多いのはありがたいです。

児童館が隣接している公園は、低学年の子が放課後遊びに行く場所として安心感があります。スタッフが見てくれるわけではないのですが、そういうところが充実すると安心します。

**Eさん**

多摩市に住んで30年になりますが、多摩市に住もうと思ったのは緑が多かったからです。当時は緑も多いし、きちんと整備されていてきれいなまちでしたが、時代とともに予算の関係もあると思いますが、草木が伸び放題になってしまいました。家の近くの豊ヶ丘北公園がウォーキングマップに写真付きで載っているのですが、これは昔の整然としたときのもので今は草がボウボウで全然違います。載せるならきちんと整備してほしいと思います。たまに草を刈っていますが、人が見えるところだけで肝心なところはやらない。学校の通学路の遊歩道もやらない。やっても目に付くところだけです。大きい公園は、お金を掛けて整備するから良いですが、小さい公園も整備して30年前のようにしてもらいたいと思います。豊ヶ丘南公園も何年か前はすごい状態でした。

**市長**

豊ヶ丘南公園は浚渫しましたが、池にはすごい数の外来種生物がいました。去年、一昨年には、瓜生緑地もかなりきれいにしました。なかなか進まないのは、緑地を一箇所整備するのに数千万円掛かるということもあります。

**企画政策部長**

瓜生緑地は、毎年剪定等を行うのですが、多い時で一回やるだけで一千万円から二千万円掛かります。

市長

議会にもいつになったら終わるのかとか、もっと早く一気にやった方が良いと指摘されるのですが、経費がかなり掛かるので難しい状況です。

今は、グリーンボランティア森木会というのがあるのですが、毎年30人から40人程度、伐採・剪定等について1年間講習を受けていただき、近隣の公園等の管理をお願いしています。既に行政単独では維持できないほど公園が多い状態です。決して、公園に優劣をつけるわけではないですが、放置している公園にもっと早く手を加えられていれば、Eさんがおっしゃるような状況にはなっていなかったかもしれませんが、今から豊ヶ丘北公園をやるとなると、私たちが剪定・伐採するだけじゃ済まないです。一本切るだけでも50万、80万掛かります。なかなか難しい状況です。

企画政策部長

グリーンボランティア森木会もありますが、都市公園法が改正されて、民間企業が公園を使うようなこともできるようになりましたので、そういったことも活用していければと思います。また、シルバーの方々の力も導入するなど、仕事を引退された方で緑が好きな人に、公園の管理をライフワークにさせていただくのも良いかもしれません。

Hさん

私は、府中市に仕事場がありまして、そんなに大きくない公園が近くにありますが、2、3週間に1回はシルバーの人が必ず10人、20人で来て、雑草を刈っていく様子を見かけます。刈った草は市が回収していくようです。そんなに大きくない公園ですが、小さい子がよく遊んでいて、きれいに保っています。

市長

府中市には、多摩市と同じ規模の広い公園はそう多くありません。あるとすると都立公園です。正直に言いますと多摩中央公園は都立公園規模の公園です。それを市で維持管理しています。そういう意味では掛けている予算が他の自治体と桁が違います。また、日野市は街路樹が3千本、多摩市は1万7千本と他の自治体以上に緑に対して経費を掛けています。小金井市には多摩中央公園レベルの公園はありません。豊ヶ丘北公園のような巨木がある公園もありません。豊ヶ丘北公園などは、昔の丘陵地を造成したところの木をそのまま残しているところなので、シルバーの方に来てもらって整備してもらおうというのも難しいと思います。

Hさん

両極端だと思います。多摩中央公園みたいなのところもありますが、小さいお子さんが遊びに行く公園は、トイレが汚かったり、雑草が茂って暗くて危なそうな公園もあります。

Eさん

シルバーという話がでましたが、豊ヶ丘北公園に2年前ぐらいまでは、1週間ぐらいに2回か3回ぐらい来て、公園全体を管理していた人がいたのですが、その人がいたときは公園も綺麗でした。突然いなくなったのですが、予算がなくなったからなののでしょうか。

企画政策部長

シルバー人材センターには、いくつか公園の維持管理を委託しています。ご高齢者という意味でのシルバーということだと、公園愛護会というボランティアグループに協力していただいている公園もあります。また、アダプト制度ということで、ボランティアグループにも既に協力をいただいています。豊ヶ丘北公園については、確かなことをこの場では言えませんが、愛護会の人がやっていて高齢化等の事情でできなくなったのかもしれない。少なくとも予算の都合ではないと思います。

Eさん

プレハブがあったのですが、それごと撤去していなくなっていました。

企画政策部長

高齢化や新しい担い手が見つからなくて、継続できない状況は全市的にあるようです。

Gさん

シルバー人材センターに、一部の公園管理を任せているということですが、多摩市ではシルバー人材センターに、どういう活動を依頼しているのか気になります。たしか、放置自転車の撤去の人はシルバー人材センターの腕章を付けていた気がしたのですが。

企画政策部長

放置自転車の撤去や健康センターの受付など様々な事業を委託しています。金額で言いますと、2億円ほど委託契約をしています。通学路の見守りも一部やっています。

Gさん

一人どれくらいの賃金なののでしょうか。

企画政策部長

最低賃金などを目安とし、それぞれの職種によった金額でやっています。

Iさん

私の住んでいる団地は自主管理なのですが、外の清掃はシルバー人材センターにやってもらっています。

市長

それ以外のことでも何かお話したい方はありますか。

Iさん

公共施設の見直しについてお話させていただいて良いですか。今、パルテノン多摩の改修工事がストップしていたり、図書館本館が今後どうなるのかといった話がありますが、できるのであれば、図書館本館は現在の図書館本館の跡地をほしいと言っている企業もいるようなので、それでやってほしいと思います。

市長

市長になって7年が経ちました。多摩市を魅力ある持続可能なまちへとするために公共施設の見直しを行っております。多摩ニュータウンは、国が約3兆円の投資をしてできた街です。そのため、インフラがしっかりしています。既存地区についても聖蹟桜ヶ丘駅周辺を中心に発展してきました。パルテノン多摩については、出来てからまだ30年しか経っていない建物です。ただし、給排水の問題だったり、外壁タイルの交換が必要だったり、電球もLED化したり、デジタルの時代に合わせた施設に変えていかななくてはなりません。バリアフリーについても、30年前はそういう発想はありませんでした。子どもに多摩の歴史を見てもらう。収蔵庫はそのためにあります。かつての多摩村のこと、子どもたちと描いたキース・ヘリングの絵も残していきます。どうしても70億円を超えてしまったのは、30年前には想定できなかったことに手を入れるためです。パルテノン多摩のように、大ホール、小ホールがこんなに広々としているのは滅多にありません。現在は、デッドスペースがあるのですが、そこを子どもたち、若い人たちが使えるようにしていくために手を入れます。4階についても、もっと開放的に使えるようにするには、壁を撤去する必要があります。パルテノン多摩は、全国的にも名が知られている大事な資産です。子どもたちが、吹奏楽・合唱・バレエと色んなことを経験してきた場所です。ご高齢者の方の中には、もう役目は終わったと言う人もいます。しかし、パルテノン多摩改修は、未来への投資、子どもたちの教育に必要なものです。町田市、八王子市、稲城市含めて、あらゆる学校の発表会の場がパルテノン多摩になっています。また、多摩センター地区の商業施設については、八王子市民の方にもよく利用されています。だったら町田市や稲城市、八王子市からお金を取れと言われますが、多摩センターについては、多摩市が責任をもって改修していきたいと思っています。額については抑えなくてははいけませんが、それができないと多摩ニュータウン全体が沈むと私は考えています。



図書館本館については、仮ということで旧西落合中にあるのですが、そろそろ限界を迎えています。柳田邦男先生にもご協力いただいて、子どもたちや若い人にも親しんでもらえる図書館を目指しています。「多摩中央公園では遠い」とか、「インターネットの時代に図書館なんか行かない」という声もありますが、図書館は、その国の文化のレベルを推し測るものだと考えています。また、地域の創造に付加価値のあるまちでないと皆さんに選ばれていけないと思っています。一部の方からは、将来人口が減るんだからそんなことにこだわるより、もっと高齢者を大事にしてほしいという声もいただきますが、それだけではいけないと私は思っています。多摩市は、地方交付税の不交付団体です。これは全国でも数が少ない優良な団体ということになります。明日にでも夕張市のように財政破綻する街ではないので安心してほしいです。多摩市で無理なら他の自治体でも出来ないと言えるほど優良な街ですから、しっかりと進めていきたいと考えています。

**Bさん**

多摩市には、JUKIとかベネッセなど優良企業があります。大学や企業などスポンサーに費用を出してもらいながら、市と民間の共同のものとしてパルテノン多摩を建てるということではできないのでしょうか。

**市長**

運営面であれば可能だとは思いますが、企業もハードでの寄付はなかなか難しいと考えているのではないのでしょうか。

**Bさん**

他にも優秀な企業は、先端のノウハウをもっていると思いますので、知恵を借りるというのも良いと思います。

**市長**

今後も大きな企業の研修施設やデータセンターが進出してくる話もあります。多摩市は投資する企業にとって魅力があるということです。岩盤がしっかりしており、地震に強いため、多摩市には、データセンターが多くあります。

優良な企業が投資する多摩市でありますので、「明日にも潰れるかもしれない」という悲観に暮れる必要はありません。多摩市は、希望と可能性を持っているまちです。住民税が若干高齢化で落ちているところは、企業に支えられています。それが教育費にも活かされています。市民の方に、このまちに住み続けていただくために公園もトイレも綺麗にしていきたいと思っています。

**Hさん**

市長のお話を聞いて企業にとっても魅力あるまちというのはわかったのですが、実はそういう情報を市民は知らないと思います。

市長

結構言っているのですが、なかなか伝わっていないようです。

企画政策部長

たま広報で、こういう特徴のある企業が多摩市にはありますということは特集記事として載せていたりはするのですが、なかなか広まっていないようです。

市長

工場があるわけではないので、雇用に結びついていないということも認知度に影響しているのかもしれませんが。ただ、工場がある日野市、府中市は企業の縮小・撤退などで大変なことになっています。多摩市は、研究所やデータセンターです。確かに雇用に結びついていないので市民の方には見えにくいかなとは思いますが。

Aさん

今のお話で、多摩市が優良であることは納得したのですが、1年前くらいにヤフーニュースで、多摩市がニュータウンで最初の高齢化モデルということで、財政破綻したらどうなるか騒がれたときがありました。今の市長の話が本当であれば、自信を持って打って出る発言がないと、世の中的には高齢化でどんどん衰退化するまちだと思われてしまいます。発信力が弱いのだと思います。発信していただいているが届いていないため、市民は未来が見えない状態です。企業誘致を促進していくというのは、それだけ雇用が増えるので通勤時間帯は、交通渋滞が発生することも予測されます。若葉台でマンションがいっぱい出来て、多摩東公園の横のあたりは夕方になると渋滞になっています。多摩東公園の目の前の交差点は、今の交通量に対しては右折の信号機を作らないと危ない状況で、ケアが行き届いていません。まちを成長させることとセットでインフラも整備していただければと思います。

市長

確かに、情報発信力は私も弱いと感じています。東京都にお願いをして、南多摩尾根幹線道路の整備も唐木田エリアで説明会をするなど、いよいよ動き出しました。大妻女子大学の前から工事に入っていくことになりますが、完成までとてつもない期間がかかります。多摩東公園から先はトンネルを造らないといけません。2020年までは、間に合わなくて、2027年にリニアが橋本駅に来る頃までは間に合うようにとは思っています。多摩市は、自転車のメッカでもあるので、時間は掛かるかもしれませんが、多摩センターのと

ころの山になっているところは4車線にして、両脇を自転車が通れるようにしたいと考えています。まだ確定していないので勝手に言うことはできませんが、2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて八王子市・稲城市・多摩市で自転車ロードレースの引き合いになります。何としてでも多摩市の上之根大通りのモミジバフウのところを通ってもらいたいと考えています。これもシティセールスになると思っています。そういうところを含めて、東京都とは連携してやっていきたいです。ヤフーニュースについては、私も頭に来ていました。その記者は色々と厳しいのですが、言い過ぎたと思ったのか、最近はやさしいです。記事では、所沢市と多摩市のことを書いていましたが、確かに所沢市は若い人の数を含めて厳しくなっている。多摩市が違うのは、企業の投資が続いているということと、国・東京都と連携しながらニュータウン再生を進めていきます。尾根幹線道路北側の創出用地では、都営住宅の建替えも進んでいます。法律が変わらないといけないのですが、URの賃貸住宅も建替えるべきものは建替える。これが変わっていくとまちが変わります。これからは終身雇用ではなく、キャリアを積んで会社を移っていく時代です。賃貸住宅の需要が増してくると思います。今は住宅を取得した方が税制では優遇されています。30年後、50年後は人口が減るだけではなく、アジアからの留学生が来たり、聖蹟桜ヶ丘駅周辺の大栗川に面しているところには、首都大学東京の海外からの留学生の拠点があります。留学生にとっても住んでいて良かったと思えるようなまちにしていきたいと思っています。日本全体でも、海外から日本に来て、日本語を話せる人が増えてきています。私もメディア出身ですが、ワシントンポスト、ニューヨークタイムズ、AP通信の記者の皆さんは日本語ができます。大使も日本語を話せる人が増えてきています。日本に来たら日本語で話す時代になっています。日本に来て英語で話す時代でなくなっています。もっとグローバルに国際交流を厚くすることが、日本が生き残る道だと思っています。パルテノン多摩や図書館本館については、しっかり対応していきます。近視眼的に5年後、10年後どうしようという考えではいけません。国も多摩市を捨てていないですし、宝野公園でNHKのラジオ体操をしたときも思いましたが、市外からは魅力あるように思われています。自信を持ってやっていきたいと思っています。

本日は、ありがとうございました。今日の皆さんのご意見につきましては、今後の市政の参考にさせていただきます。貴重な時間を割いてお集まりいただき、ありがとうございました。